

Higashi-Shirakawa ひがし東しらかわ

東白川中学校PTA研修委員会
発行/令和4年7月15日(金)
生徒数/40名
家庭数/32戸
SINCE/1922



新しい仲間が
加わりました!



「あいさつ

令和四年度PTA会長 福田 和幸

今年度が始まり、四ヶ月あまりが過ぎようとしています。

今年度も、先行きのみえない中でのPTA活動が始まりました。政府のコロナ対策も曖昧な部分もあり右往左往する時があるかもしれません。しかし、マスクの着用や手指消毒などの感染症対策を行いながら、高校見学や環境整備作業などのPTA活動を進めていきたいと考えています。

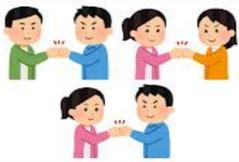
また、昨年度のPTA役員の皆様のおかげで、コロナ禍の中でのPTA活動の方向性も、少しずつですがみえてきました。

そこで、今年度は、「コロナとの共存を目指す中でのこれからのPTA活動」の第一歩を、歩みだしていきたいと考えています。

これを進めていくためには、PTA役員だけでは何ともなりません。PTA会員の皆様や、地域の皆様、そして校長先生をはじめとして学校関係者の皆様のご理解とご協力があったこそ、実現できると考えています。

小さい学校での小さなPTAではありますが、一人一人の生徒が自分の良さを生かしながら、素直で真っ直ぐ育つことができるように、見守っていただければ幸いです。

今年一年間、よろしく願いいたします。



令和4年度スタート



<入学式>



<1年生学級開き>



<2年生学級開き>



<3年生学級開き>

◆新1年生の紹介

五十嵐樹希	竹本 千朗	田口和香奈	吉村 百花
今井 蒼	キャンズ-主慈	安江亜衣莉	キャンズ-美聡
今井 涉夢	阿部鼓羽留	安江 杏里	/
今井 捺貴	伊藤 汐里	安江 來夢	
田口銀二郎	今井稀々香	安江 玲美	

<1年部職員<small>の紹介</small>>

主 任 佐々木 亮
 学級担任 渡邊 千紘
 副担任 小松 守夫

温かいつながり～協調性 主体性～

6月1日（水）、体育大会を行いました。体育大会スローガンに対する高い意識をもって練習から取り組み、「今年のわたしたちにしかできない体育大会」を創り上げることができました。

体育大会を振り返って

前期生徒会長 安江 太我

体育大会スローガン「温かいつながり〜協調性 主体性〜」。体育大会取組期間当初は、どの団も仲間とのコミュニケーションが図れず悪戦苦闘する日々が続いていました。ですが、そんな中、団リーダーや三年生を筆頭にチームを鼓舞する声でコミュニケーションを図ろうとする、主体的な姿が後輩へ徐々に浸透していききました。そして、スローガンを遂行するために団という一つの輪の中で一人一人が主役となって活躍した結果、温かいつながりがうまれました。そして、当日は全員で体育大会を創り上げることができました。

私は、このメンバーで体育大会ができたことに誇りをもっていきます。今回の体育大会は、三年間の中で一番楽しく、間違いないベストメモリとなりました。

当日足を運んで頂いた皆様、私たちを応援して頂き、本当にありがとうございました。

体育大会を振り返って

青团・団長 田口遼太郎

まずは、今年の体育大会を「優勝」することができて、団メンバーも自分自身もうれしく思っています。

しかし、この優勝までの道のりはとても大変でした。思えば一か月前の結団式。「新しいこの団で頑張るぞ」と最初は思っていました。

しかし、練習や係会の活動が思うようにいかず、たくさん苦労がありました。僕たち団リーダーだけではどうしようもない中、三年生が手本となり、積極的に動いたり一年生に声をかけたりしてくれました。だから、もし三年生がいなかったら、この優勝はなかったと思います。

みんなで勝ち取ったこの優勝。中学校生活最後の体育大会にふさわしいものになりました。

ここまでできたのも、先生方や家族のサポートがあったからこそだと確信しています。

これからも頑張ります。サポートをよろしくお願いします。

体育大会を振り返って

緑団・団長 松岡 悠

体育大会は優勝を逃してしまっただけで、団のみんなが楽しんでいる姿や笑顔を見て、僕はとてもうれしかったです。

しかし、取組が始まった頃は、みんな楽しそうな姿ではありませんでした。だけど、三年生が、練習の時から後輩に大声を出してアドバイスしてくれたり、たくさん励まし声をかけてくれたりしました。そのおかげで、団のみんなの心に絆がうまれ、全力で練習に励むことができるようになりました。

そして、当日の絆バレーでは、東中ギネス記録を更新するなど、個人競技も団体競技も、練習よりも記録を伸ばすことができました。

来年は、今の二年生が中心になって体育大会を運営することになります。今年以上につながりを深め、素晴らしい大会をつくってほしいと思います。



情報モラル・家族ルールの実態<4月23日(日)学年懇談会より>

Q: 現在、情報モラルに関する家族ルールはありますか。A: ある(およそ68%) ない(およそ32%)

<家族ルールの紹介>

- 利用時間を制限。(例 1時間以内)
- 期末テスト1週間前は使用しない。
- 課金をしない。
- 勉強をしてからゲームをする。
- 寝転がってやらない。

など

■家庭内ルールをつくりましょう

・家族みんなで家庭内ルールについて話し合い、守れたらたくさんほめてあげましょう。ルールは定期的に見直し、更新しましょう。

■フィルタリングを設定しましょう

・『青少年インターネット環境整備法』では、18歳未満の青少年がインターネットを利用する時、フィルタリングの設定することが義務付けられています。

お礼~5月22日(日)第1回資源回収~

村連合PTA主催の第1回資源回収にご協力くださり、ありがとうございました。年々PTA会員数が減少する中で、感染症予防を徹底しながら、地区委員を中心に協力し合って手際よく作業を進めていただき、感謝申し上げます。資源回収の収益金及び村からの補助金は、小学校や中学校のPTA活動資金や、部活動など学校教育活動資金として使わせていただきます。

なお、第2回資源回収は、10月30日(日)に実施する予定です。ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

地区委員長 今井 章弘

母親委員会

母親委員長 安江 真由美

昨年度に引き続いて、今年度も母親委員会では、「食の自立」を目標に掲げて、活動を進めていきます。中学校を卒業後、親元を離れていく子どもたちが、今よりも食の自立への意識が高まり、「近い将来、自分でご飯を炊いたり、味噌汁を作ったりできる」ようになっていくことを願っています。

また、制服リサイクルについても継続して活動を進めていきます。次回の制服リサイクルは、十二月を予定しています。後日、文書とメールでお知らせします。多くの皆様のご利用をお待ちしています。

家庭教育学級

家庭教育学級長 安江 かおり

今年度も新型コロナウイルス感染症の拡大に係る状況に変わりはなく、予定通りの活動ができるかどうかかわりません。

しかし、マスクの着用や、手指消毒など、感染症対策を徹底しながら、高校見学や親子情報モラル教室などを実施してきましたと考えています。特に、高校見学では、2学期に家庭教育学級会員の皆様にアンケートを配付し、できるだけご希望にそった高校見学を企画していきたいと考えています。また、情報モラル教室では、「情報端末の利用に関する家族ルールの大切さ」を親子で考えていく機会にしたいと思います。

ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

<編集後記>

会報1号発行に際し、PTA会員の皆様にご理解とご協力を賜り、感謝申し上げます。

会報第1号は、「1年生入学と体育大会」を中心にして編集しました。会報2号では、「3年生卒業おめでとう特集」を中心に構成を考えております。

今後とも、研修委員会の活動へのご理解とご協力のほど、よろしくお願い申し上げます。

研修委員長 安江 純